

わくわくとしょかん

第 117 号(2012年夏)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551

なつやすみおたのしみかい



がっ にち ど
7月21日(土)

じかん: ごご2:00~3:30

ばしょ: 3かい かいぎしつ

『おばけの世界へようこそ!』

~プログラム~

1. すばなし 「おばけ」
2. 大型かみしばい 「しりっぽおばけ」
3. ブックトーク
4. こうさく 「わらうがいこつ」



4さいから小学生のみんな!
あそびにきてね♪

おはなしかいのおしらせ

どようびのおはなしかい

まいしゅう どようび

(7月21日はのぞきます)

1かい じどうしつ

1ぶ 2:30~ (4さい~)

2ぶ 3:00~ (小学生)



おひざにだっこのおはなしかい

まいつき だい3 もくようび

10:30~

1かい じどうしつ

3さいまでのおこさんと保護者



ファミリー映画会

まいつき だい2 にちようび

2:00~

3かいかいぎしつ



としょかんカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
1	2	(3)	4	5	6	7
8	9	(10)	11	12	13	14
15	16	(17)	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	(28)	29	30	31	

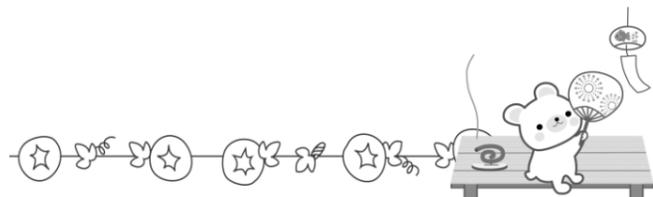


日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	(4)	5	6	7	8
9	10	(11)	12	13	14	15
16	17	(18)	19	20	21	22
23	24	(25)	26	27	28	29
30						

□...市立図書館・蓬莱・清水・吾妻・飯坂・もちずり・北信学習センターは、お休みです。

○...子どもライブラリーは、お休みです。

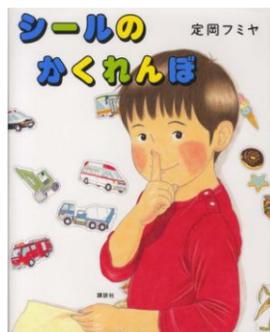
※その他の学習センターについては、各図書室にお問い合わせ下さい。



E (えほん)

『シールのかくれんぼ』 (E サダオ)

定岡 フミヤ / 作・絵 講談社



なおきくんは、おもちゃばこからシールを見つけました。かべはだめっていわれたのもわすれて、むちゅうになってはっていると、おかあさんのよぶこえが…。あわててからだでかくすことに。あれ？からだははなれなくなっちゃった。

『なぜカツラは大きくなったのか』 (E マロン)

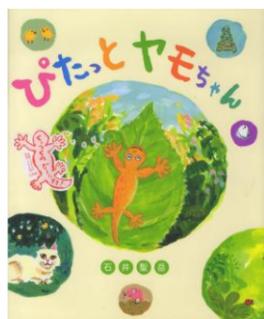
キャスリーン・クルル / 文 ピーター・マローン / 絵
宮坂 宏美 / 訳 あすなる書房



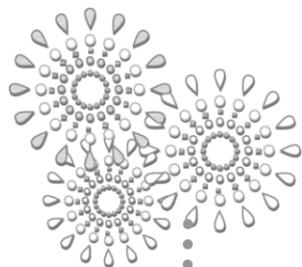
今から5000年前、エジプトでは髪に虫が入るので頭をつるつるに剃りました。そして、日ざしから頭を守るためにカツラが作られたのです。他にも「薬になった髪」、「世界のドライヤー」など、髪まつわる話がたくさん紹介されています。なぜカツラは大きくなったのか？ぜひ読んで謎を解いてみてください。

『ぴたっとヤモちゃん』 (E イシイ)

石井 聖岳 / 作 小学館



ヤモリのヤモちゃんは、くっつくのが大好き。でも、くっつくとなんかイヤがられます。そんなヤモちゃんの夢は空を飛ぶこと。チョウチョさんやスズメさんにくっついてみるけど、空は飛ばません。ヤモちゃんは空をとぶことができるのでしょうか？



あたらしいほん

Y (よみもの)

『ねえ、おはなしきかせて』 (Y913 ハラキ)

原 京子 / 作 高橋 和枝 / 絵 ポプラ社



ゆかは、ママに本をよんでもらうのがだいすき。でも、おとうとがうまれてからは、いそがしくてなかなかよんでくれません。しかたなく、森の中でこえをだしてよんでいると、どこからかガサガサ音がして…。

さあ、だれがききにきたのかな？

『灰色の地平線のかなたに』 (Y93 セペテ)

ルータ・セペティス / 作 野沢 佳織 / 訳 岩波書店



第二次世界大戦中のリトアニア。リナは、母と弟と共にソ連の秘密警察に捕まり、シベリアの強制労働収容所に送られます。リナは行方の知れない父を心配しながら、過酷な労働、飢え、仲間の死に耐え、故郷へ生きて帰ることを夢みます。

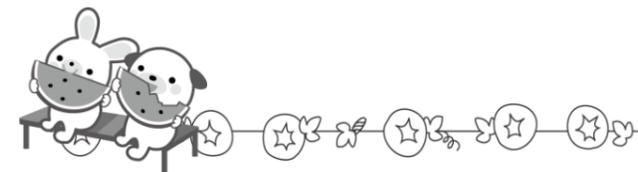
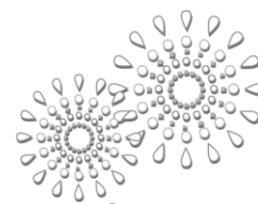
長く語られることのなかった、ソ連によるバルト三国への虐殺を15歳の少女の視点からえがいた物語です。

『ライオンがいないどうぶつ園』 (Y94 ロドリ)

フレート・ロドリアン / 作 ヴェルナー・クレムケ / 絵
たかはし ふみこ / 訳 徳間書店



プリッツェルという町に、どうぶつ園を作ることになりました。しかし、できあがったどうぶつ園にはライオンがいません。本物のライオンをみることが夢だったビーネとウリはがっかり。あきらめきれないふたりは、なんとかしてライオンをつれてこようとがんばりますが…。



B (そのた)

『昆虫 365日出会う大自然』 (B48 ウンノ)

海野 和男 / 著 誠文堂新光社



たくさんの昆虫がくらしている日本の自然。季節ごとにいろいろな昆虫に出会うことができます。この本には、1年365日、毎日撮影した昆虫の写真が紹介されています。移り変わる季節とともに変化する、くらしや生態を知ることができます。

『子ども落語家りんりん亭りん吉』 (B77 リンリ)

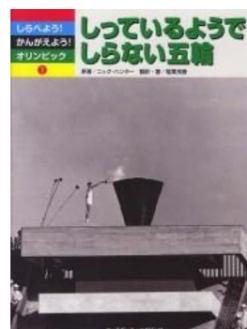
藤田 富美恵 / 作 文研出版



落語絵本を読んだことがきっかけで、本物の落語が見たくなった小2の凜夏。お母さんと寄席(落語の舞台)に行くと、たちまち落語の世界に夢中になりました。家でまねをしてみた凜夏は「みるだけよりやる方はおもしろい！」と気づき…。子ども落語家として多くの舞台で活躍中の少女のおはなしです。

『知っているようで知らない五輪』 (B78 シラベ 1)

ニック・ハンター / 著 ベースボール・マガジン社



みんなはオリンピックについてどのくらい知っていますか。オリンピックはスポーツをとおして世界をひとつにしようと、大昔にギリシャではじまりました。旗にかかれた5つの輪の意味や、今年おこなわれるロンドンオリンピックのことなど色々な角度から考えてみる本です。

おきやくさん



のくる本



「おきやく、おことわり？」 (Eデント) 岩崎書店

ポニー・ベッカー／文 ケイディ・マクドナルド・デントン／絵

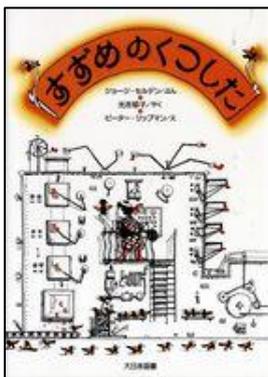
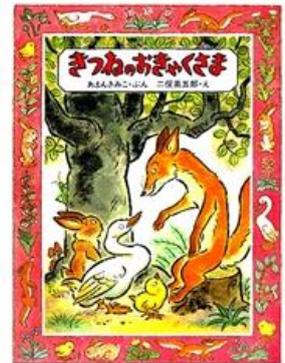
クマはおきやくがすきではありません。ところがある日、くりっとした目のネズミがやってきました。おいだしても、ドアをしめても、かぎをかけても、ネズミはあらわれます。とうとうクマがこうさんです。おことわりのはずのおきやくさん。いったいクマはどうするの？

「きつねのおきやくさま」 (E7アマ) サンリード



あまんきみこ／文 二俣英五郎／絵

むかし、はらぺこきつねがひよこを見つけ、ふとらせてからたべようとかんがえた。ところが「やさしいおにいちゃん」といわれたきつねは、なんだかちょっとぼうっとなった。あひるやうさぎも、たべるためにだいにそだてた。まるまるふとったひよこたち。ところがおかみがやってきて・・・！かなしくもやさしいものがたり。



「すずめのくつした」 (Y93セルデ) 大日本図書

ジョージ・セルデン／文

さむいふゆになっても、アングスのうちのくつしたこうばで作るくつしたは、さっぱりうれえません。みんな、町のお大きなお店にかいにいくのです。ある日、アングスはなかよしのすずめのブルースに、小さなくつしたを作ってやりました。なかまのすずめたちもいしょになって、町にはくつしたをはいたすずめがいっぱい！すずめのくつしたは、たちまち町中のひょうばんになっていきます。

「虫のくる宿」 (B48刊ウ) アリス館



森上信夫／写真・文

ながもりをぬけると、こだちむこうに宿がある。ぼくのとまる部屋は2階。夜になってカーテンをしめようとしたら・・・おや？なにかいる。これは・・・耳？それから・・・目？つぎつぎくるおきやくはたくさんの虫たち。まどごしに虫たちのパーティがはじまる。写真で見る夜の虫の絵本。

